



当院実施の健診・保健指導一覧

- 一般定期健診

労働安全衛生法による各職場で行われる企業健診や、個人が健康状態の評価のために行う一般健診などがあります。
- 一般生活習慣病健診

一般の定期健診の内容に加えて、生活習慣病と関連の深い消化器系検査や眼底検査による動脈硬化、高血圧、糖尿病性の病変のチェックまで含めた健診内容です。
- 特定健康診査(メタボ健診)

厚生労働省により、平成20年から実施が義務付けられた、メタボリックシンドローム(内臓脂肪型肥満)に着目した健康診査です。
- 特定保健指導

特定健康診査(メタボ健診)の結果により、受診された方は **情報提供** **動機付け支援** **積極的支援** の3階層に分けられます。このうち「**動機付け支援**」「**積極的支援**」に区分された方には、生活習慣の改善のために特定保健指導が行われます。
① **情報提供** メタボのリスクが低く、保健指導の必要はありません。健診結果に応じて、生活習慣やその改善に関する基本的な情報を提供いたします。
② **動機付け支援** 面談を行い、すぐに実行できる目標を立てます。電話またはメールにより取り組み状況をフォローし、6ヶ月後に健康状態、生活習慣の変化の確認を行います。
③ **積極的支援** 面談を行い、生活習慣改善のための行動目標を立てます。専門スタッフによる電話またはメールによるフォローを3ヶ月以上継続し、6ヶ月後に健康状態、生活習慣の変化の確認を行います。

上記健診の検査項目一覧

検査項目	検査細目	検査内容	一般定期健診	一般生活習慣病健診	特定健康診査	
					基本	詳細
問診		主訴、病歴、家族病歴など(問診票に記入)	○	○	○	
身体計測		身長、体重、標準体重、BMI、腹囲	○	○	○	
眼科系検査	視力検査	裸眼視力、矯正視力	○	○		
	眼底検査	眼底写真撮影(両眼)		○		○
聴力検査	簡易聴力検査	気導聴力1,000Hz・4,000Hz	○	○		
循環器系検査	血圧測定	最高血圧、最低血圧	○	○	○	
	心電図検査	12誘導	○	○		○
呼吸器系検査	胸部X線撮影	直接X線撮影(一方向)	○	○		
消化器系検査	胃・十二指腸	直接X線撮影		○		
	便検査	便潜血反応(2回法)		○		
尿検査	尿一般定性	蛋白、糖	○	○	○	
		潜血、ウロビリノーゲン	○	○		
血液学的検査	末梢血液一般検査	RBC、Hb、Ht	○	○		○
		WBC、血小板	○	○		
生化学的検査	肝・胆・膵機能	AST(GOT)、ALT(GPT)、 γ -GT(γ -GTP)	○	○	○	
		ZTT、T-Bill、ALP、血清アミラーゼ	○	○		
	脂質代謝	中性脂肪、HDLコレステロール、LDLコレステロール	○	○	○	
		総コレステロール	○	○		
	糖代謝	血糖、HbA1c	○	○	○	
	腎機能	尿素窒素、クレアチニン、尿酸	○	○		
診察		内科医師による診察	○	○	○	

●健康保険組合の契約により、検査項目が上記と異なる場合があります。

- 野田市より委託を受けて、以下の検査も実施しています。
- がん検診

子宮がん(20歳以上)、乳がん(30歳～39歳)、大腸がん(40歳以上)
- 肝炎ウイルス検診

■介護予防事業(二次予防事業)参加判定
- 後期高齢者健診

健康診断は現在の健康状態を知るための 良い機会です。すすんで受けましょう。

■ 検査前日の注意事項

- 午後9時以降の飲酒及び食事はお避けください。
- お茶、お水は寝る前まで普通にお飲みいただいて構いません。

■ 検査当日の注意事項

- 起床後、食べ物・飲み物・タバコ・ガム等一切口にしないでください。
- 但し、血圧・心臓治療中の方は、朝の薬を当日午前6時に100ml 程の水と一緒に内服してください。
- 糖尿病治療中の方は、検査終了後の食後に内服・注射をしてください。

■ 検査当日ご持参いただくもの

※は、必要のある方のみご持参ください。

- 人間ドック質問票または受診票（必要事項を記入）
- 特定健康診査質問票（40歳以上の方は必要事項を記入）
- 健康保険証
- ※診察券（お持ちの方）
- ※2個の採便容器
- 3日前から検査当日朝までに1日1回で2日分採便してください。（冷暗所保存）
- ※婦人科検診票（女性の方は必要事項記入）
- ※MRI検査問診票（MRI検査を受ける方は必要事項記入）
- ※利用券（健康保険組合・会社より発行を受けた方）
- ※胃カメラ問診票およびタオル（胃カメラ予定の方）
- ※眼鏡をお持ちの方はご持参ください。
- ※コンタクトレンズご使用の方は、眼鏡または替えのレンズをご持参ください。

■ 一般的注意事項

- 妊娠している方、妊娠している可能性のある方、又は生理中の方はご相談ください。
- 検尿は当日病院で採尿していただきます。
- 健診結果は後日郵送いたします。

ご予約お申し込み方法

完全予約制です。

■電話の場合 04-7123-5910

お申し込み受付時間 9:00～16:00（日曜日、祝日、病院休診日を除きます）

■FAXの場合 04-7123-5920

■インターネットでお申し込みの場合

キッコーマン 健診

検索

<http://hospital.kikkoman.co.jp/kenshin/inquiry.html>

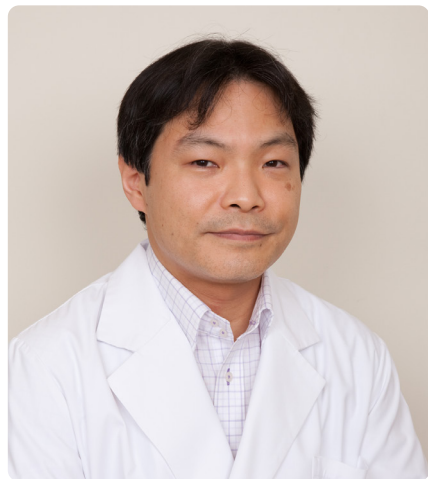
◎やむを得ない事情で予約変更が必要になりましたら、すみやかにご連絡ください。

MEMO



キッコーマン総合病院のシンボルツリー

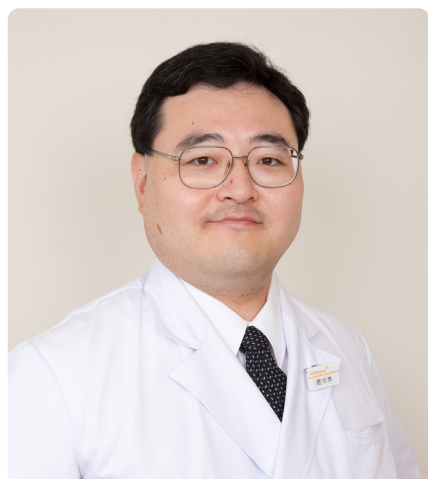
毎年の健康チェックで早期対策を



健康診断部長 秋本 政秀

健診や人間ドックを受診しない人の理由は、心配になったら医療機関を受診すればよい、時間がない、自信があるなど様々です。しかし近年話題の生活習慣病が症状を出すには相当の年数がかかりますし、がんにしても何年かかって進行する場合があります。こういった病気を早い段階で見つけ出す、それが何よりも重要です。そうすれば早期に的確な治療や指導を開始し、治したり進行を防いだりすることもできます。日本人の死因で多いのは、がん(約30%)と生活習慣病に起因する脳血管・心疾患(約30%)です。また2010年の人間ドック全国集計で健常者は8.4%と過去最低にとどまり、ストレスが多い中、異常はあるが元気な人が増えているとの指摘もあります。これらの背景を考えると、健診や人間ドックで毎年健康チェックをすることは極めて有意義であるといえます。異常がなくても今後の健康方針の参考になりますから決して無駄にはなりません。体全体をより詳細にチェックするために、健診にとどまらず人間ドックやドックの各オプションを上手に利用することも是非お勧めしたいところです。当院では新病院開設に合わせてドックの設備や検査内容のランクアップを図っております。

健康増進をサポートする新しい人間ドック・健診



健康診断部長代理 佐々木信和

日本人の疾病において、3大疾病であるがん・脳卒中・心筋梗塞の疾病管理のあり方も治療主体から予防主体へと変換しつつあります。予防医学・健康増進医学の重要性が拡大し、「生きること」に対する考え方も、病気になりたくないというネガティブなものから、長寿の質や美容の追求へとポジティブな考え方へ変貌を遂げています。当院の人間ドックは、たとえ年齢をとっても肉体的にも精神的にもバランスのとれた“生き生きと元気”な状態でいたいという多くの方々のために、高度な医療検査機器・医療技術を駆使し、日常診療にも携わる多くの専門家があなたの人間ドック・健診を通じて健康増進をサポートします。とりわけ当院では抗加齢医学に基づき、血管・肺・神経・骨・ホルモン等のどの「老化」が早く進むタイプなのか調べ、これからの「老化を促進する危険因子」である酸化ストレスや抗酸化能のバランス等を知ることにより、これから予想される「老化」が原因で起こる疾患や、体調不良の予防を目指す人間ドックを展開しています。「体に良さそうだから何となく健康食品やサプリメント」ではなく、自信をもって健康増進法を実践していただけるように工夫しておりますので、多くの皆さまに人間ドックをご利用いただければ幸いです。



酸化ストレス度
抗酸化力測定



FMD
(血管内皮機能測定)



中心血圧測定



肝臓線維化測定検査

検査内容につきましては、人間ドックのオプション検査のページをご参照ください。

人間ドックのご案内

当院の人間ドックでは、日本人間ドック学会認定の資格を持つ医師をはじめ、内科診療を行っている医師が直接検査結果の説明をいたします。健診を通して、疾患の予防段階から予防的検査・専門性の高い診断・治療・適切な生活指導までトータルした健康管理をご提供させていただきます。

皆さまの健康づくりと質の高い生活の実現を支援いたします。



注) 検査の順番は変更になる場合があります。



2012年8月新病院オープン予定



掲載CGは計画段階のものであり、施工上等の理由により変更となる場合があります
提供: 竹中工務店 Copyright 2011, Takenaka Corporation

交通アクセス



東武野田線「愛宕駅」より徒歩で約8分

各路線から「愛宕駅」までの所要時間(目安)

- つくばエクスプレス「流山おおたかの森」で乗り換え、約16分
- JR常磐線または東京メトロ千代田線「柏」で乗り換え、約20分
- JR総武本線 「船橋」で乗り換え、約60分
- 東武伊勢崎線 「春日部」で乗り換え、約20分
- JR京浜東北線 「大宮」で乗り換え、約50分

kikkoman

キッコーマン総合病院

〒278-0005 千葉県野田市宮崎100
電話04(7123)5911(代) FAX 04(7123)5920
<http://hospital.kikkoman.co.jp/>

人間ドック検査項目

検査項目	検査細目	検査内容	日帰り 人間ドック	1泊 人間ドック	検査により 確認される 主な状態や疾患
問診		主訴、病歴、家族病歴など(問診票に記入)	○	○	
身体計測		身長、体重、標準体重、BMI、腹囲	○	○	肥 満
眼科系検査	視力検査	裸眼視力、矯正視力	○	○	主に緑内障、 動脈硬化、 高血圧、 糖尿病性の病変
	眼圧検査	両眼	○	○	
	眼底検査	眼底写真撮影(両眼)	○	○	
聴力検査	簡易聴力検査	気導聴力1,000Hz・4,000Hz	○		
		気導聴力125Hz～8,000Hz		○	
循環器系検査	血圧測定	最高血圧、最低血圧	○	○	高血圧、低血圧などの循環器疾患
	心電図検査	12誘導	○	○	不整脈、虚血性心疾患
呼吸器系検査	胸部X線撮影	直接X線撮影(正面・側面)	○	○	呼吸器疾患
	肺機能検査	肺活量、努力性肺活量、1秒量、1秒率等	○	○	換気障害などの肺疾患
消化器系検査	胃・十二指腸	直接X線撮影	○	○	食道、胃、十二指腸のがん・潰瘍
	便検査	便潜血反応(2回法)	○	○	消化器からの出血
	腹部超音波検査	肝臓、胆嚢、膵臓、腎臓等	○	○	肝・胆・膵・腎・脾疾患
尿検査	尿一般定性	蛋白、糖、潜血、ウロビリノーゲン	○	○	腎・尿路系疾患、 糖尿病
	半定量検査	比重、PH、沈渣	○	○	
血液学的検査	末梢血液一般検査	WBC、RBC、Hb、Ht、血小板、MCV、MCH、MCHC、白血球像	○	○	貧血
		血清鉄(女性のみ)		○	
生化学的検査	肝・胆・膵機能	ZTT、T-Bill、AST(GOT)、ALT(GPT)、ALP、γ-GT(γ-GTP)、 総蛋白、ALB、A/G比、LDH、Na、K、Cl、血清アミラーゼ	○	○	肝疾患、腎疾患、 糖尿病
		CHE、Ca、P、LAP、蛋白分画		○	
	脂質代謝	中性脂肪、総コレステロール、HDLコレステロール、 LDLコレステロール	○	○	
	糖代謝	血糖、HbA 1 c	○	○	
		糖負荷試験 血糖：前・30分・60分・120分 尿糖：前・30分・60分・120分		○	
	腎機能	尿素窒素、クレアチニン、尿酸	○	○	
	心筋梗塞等	CPK		○	
腫瘍マーカー	前立腺がん	PSA(男性)	○	○	
	卵巣がん・子宮頸がん他	CA125(女性)	○	○	
血清学的検査	血液型	ABO式血液型、Rho因子(初回)	○	○	
	自己抗体	RF	○	○	
	感染症	CRP、ASO、梅毒反応(TP抗体)	○	○	
	肝炎ウイルス検査	HB s 抗原	○	○	
		HCV抗体		○	
子宮ガン検診	婦人科	内診、子宮頸部の細胞診、経膈超音波検査	2012年度より人間ドック項目の子宮がん 乳がん検診はオプションになります		
乳ガン検診	外科	乳腺視触診			
診察		内科医師による診察、結果説明(当日結果が出ている項目について)	○	○	
		外科医師による直腸肛門診 眼科医師による問診、診察 耳鼻咽喉科医師による問診、診察		○	

●全てのコースに特定健診の項目は網羅されています。 ●健康保険組合の契約により、検査項目が上記と異なる場合があります。
●胃X線検査は、胃内視鏡に代替できます(追加料金あり)。 ●特に腫瘍マーカーの項目については契約に入っていない場合もあるため予約の際にご確認ください。

人間ドックのオプション検査

ご希望に応じて、下記の検査が追加できます。

胃内視鏡検査	胃内視鏡検査により、食道・胃・十二指腸を直接観察します。当院ではご希望により、経鼻内視鏡も使用いたします。
大腸内視鏡検査	大腸内視鏡により、大腸を直接観察します。ドックと同日は検査できませんが、胃カメラの方は翌日以降、胃透視(X線)の方は1週間以降の検査が可能です。
頭MRI・MRA検査	MRIは放射線を使用せず、磁気と電磁波を用い、得られた情報をコンピューターで画像化したものです。筋肉や脂肪線維組織、血管系などの柔らかい部分の撮影に優れています。頭部MRI検査では、脳梗塞、微小脳梗塞が見出され、脳血管画像も得られます。
マルチスライスCT検査	64列マルチスライスCTにより、任意の断面をより高速で立体的に画像化して診断できるようになりました。微小な病変を見逃さずに発見することができます。胸部CTは、胸部疾患が気になる方にお勧めです。
マンモグラフィ検査	専用X線撮影装置で乳房を撮影し、触診では分かりづらい小さなしこりや、石灰化像などの早期がんの特徴的な組織変化も見つけることができます。
腫瘍マーカー	腫瘍ができると、特殊な物質が多く産出され、血中や尿中に出現します。 これらの物質を検査することにより、腫瘍を発見するスクリーニング検査です。 CEA、AFP、CA-19-9などがあります。
ABI(動脈硬化検査)	四肢の血圧と脈波を用いて、動脈硬化度を測定します。所要時間は5～10分と短時間で終了いたします。
骨密度検査	高・低エネルギーの2種類のX線では、骨の透過度が違うことを利用して、手の前腕部分の骨密度を測定します。所要時間は1～2分と短時間で終了いたします。
酸化ストレス度 抗酸化力測定	酸化ストレス度が抗酸化力を上回った時、病気になる危険度が高まります。現在の生活習慣や食事内容などをそのまま続けると、近い将来病気を発症したり、老化が早まる危険性があります。この検査では、細胞の元気度をチェックできます。
中心血圧測定	中心血圧では、心臓近くの大動脈の血管をあらわすことができます。血圧が正常でも中心血圧が高いと、心臓や大動脈などの重要な臓器に対する負担が大きくなるため、心不全や大動脈瘤などの原因になります。今までは、心臓近くに管(カテーテル)を入れないと測定できませんでしたが、この検査では、手首に脈波にセンサーを巻きつけるだけで簡単に測定できます。
FMD (血管内皮機能測定)	血管の内皮機能が低下していると、将来動脈硬化が進み、脳梗塞、心筋梗塞などにつながります。年齢とともに低下する傾向もありますが、それ以上に日常の生活習慣の影響も大きく受けます。血管の元気度をチェックできます。
内臓脂肪CT検査	内臓脂肪の量が一目でわかり、正確なメタボリックシンドロームの評価に有用です。
肝臓線維化測定検査	肝臓病が進行すると線維化(肝臓が硬くなる)が進み、最終的に肝硬変になります。この線維化の程度を正確に知るには、直接肝臓に針を刺して組織を採取する肝生検という検査しかなく入院が必要でしたが、この検査は超音波検査のようなもので身体を傷つけることなく、繰り返し測定可能です。血液検査で肝機能が悪いといわれた方や超音波で脂肪肝といわれた方は、病気の進展具合を確認するため毎年測定することをお勧めします。